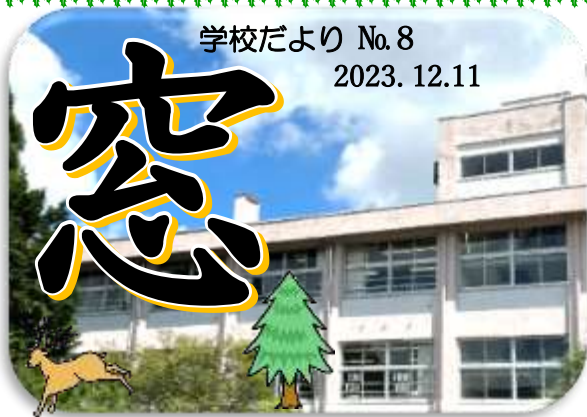


学校だより No.8
2023. 12.11

窓



福井市日之出小学校
令和5年度12月号

〒910-0859 日之出 5-11-1

Tel 54-1551 Fax 54-1550

Email : hinode-e@fukui-city.ed.jp

URL : www.fukui-city.ed.jp/hinode-e/

インフルエンザを
予防しましょう



㊦ いさつ

㊧ のち

㊨ んどう

㊩ がお

㊪ もいやり



「人権週間」を機に振り返ってみましょう

12月4日(月)から10日(日)までは、人権週間でした。

日々の生活で、無意識のうちに「偏見」でものを見ていることはありませんか？偏見とは、偏った判断や意見のことを指します。人は何かを判断する時に今までの経験などから自分の中に作られたものさしを使いますが、自分では疑いもなく使っているものさしの基準が間違っていることもあります。「男のくせに…」「血液型の〇型は…」「外国人だから…」など、ひとくくりにした考え方も思い込みや偏見につながります。

人と適切な人間関係を築いていくためには、はじめから何かを決めつけるのではなく、一人一人がもつ多様な「個性」＝その人自身を見つけ出し、それを認めていくことが大切になってきます。

また、人権問題では、「無知」「無自覚」「無意識」の下に、静かに進行している場合があります。これを機会に、振り返ってみませんか。



全国学調の取組

今年度も全国学力・学習状況調査結果を分析し、日之出小学校では以下のように取組を進めています。

国語

【傾向と課題】

- 県平均と比較して、全体の正答率はほぼ同じで、内容ごとに見ても大差はありませんでした。
- 話すこと・聞くことに関する問いの正答率は高く、必要なことを質問しながら聞いたり、話し手の伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えながら聞いたりすることについて、理解できているといえます。
- 記述式の問いは正答率が低く、自分の考えを書き表すことに課題がみられました。

【今後の手立て】

- ・文章や図、写真、グラフなどの資料から自分に必要な情報を正確に読み取り、それらから考えたことを書き表すなど、読むことと書くことを複合的に扱います。
- ・いくつかの条件(テーマ、キーワード、字数、3段落構成等)をつけて自分の考えを書く活動を設定します。
- ・読む目的を明確にし、書き手の意図をつかみながら文章を読むようにします。
- ・自分の書いた文章を見直す際に、情報が正確に伝わるか、事実と考えが分けて書かれているかなど、読み手を意識した書き方ができているかを確かめるようにします。



算数

【傾向と課題】

- 県平均を上回る領域が多かったです。
- 県より正答率が下回る問い、「三角形の面積や角の大きさ」「()を使った計算や筆算の仕組み」についての理解に課題がみられます。

【今後の手立て】

- ・具体物や図と関連付けながら筆算の仕組みや手順について考えたり、具体物の操作や、図をもとに考えた結果を式に表したりすることで、筆算と式とを関連付けて考察できるようにします。
- ・66を60と6に分解することは、十を単位とした数の見方や2位数の表し方(1学年)に基づいていることを理解できるようにします。
- ・正確に計算をすることと同様に、他の考え方をを見つけたり、3位数でもできるか試したり、除法でできることを乗法でも適用させたりするなど、発展的な学びの場を設定します。



質問紙

【生活面、家庭学習、地域学習について】

○朝食を毎日食べる児童が県平均よりも少ないです。また、「寝る時刻は不規則だが、起きる時刻は同じである」と答えた児童が多かったです。習い事や学習、あるいはゲーム等で寝る時刻が遅くなり、睡眠時間が短くなった結果、朝食を食べない児童の割合が増えたと考えられます。保健や家庭科の学習等を通して、睡眠や食事の大切さを繰り返し伝えていく必要があります。

○「困っている人がいるとき進んで助けたい」、「人の役に立つ人間になりたい」と考えている児童が多いです。しかし、「普段の生活の中で幸せな気持ちになることが少ない」、「将来の夢や目標がない」と答える児童も多かったです。人としてこうありたいという理想はありますが、今の自分に自信がなかったり、不安を抱えていたりする児童の心理面がうかがえます。自己肯定感を高めたり、児童の承認欲求を満たしたりする取り組みの必要性を考えると、昨年度から行っているポジティブ教育を継続していくことは有効だと思われます。

○家庭学習は、学習塾に通っている児童の勉強時間が多い一方で、宿題しかない児童が多く、二極化の現状がうかがえます。宿題の出し方や家庭での学習の在り方について見直していく必要があります。

○読書は多くの児童が好きだと答えています。その一方で、読書時間が少ないのは、家庭では習い事やゲーム等の時間が優先され、読書の時間を確保できていないからだと考えられます。学校生活の中でも、読書の時間を確保できるとよいと考えています。

○新聞を読んでいる児童は、県平均よりは高かったものの、全体的に少ない傾向です。授業や家庭学習などで新聞を活用する内容を取り入れ、新聞に親しませることも大切です。



インターネットやスマートフォンの利用について、 ご家庭でお子様と一緒に考え、よりよい使い方を話し合ひましょう。

■最近、保護者の方から、ネットやゲームを通じてのトラブルについての心配相談が何件か学校に届いています。どの家庭でも直面する課題です。学校での全体的な指導に加え、各家庭に合わせたご指導を是非お願いしたいと思います。本校のホームページに、「デジタル社会を生きる子供たちのために」という資料を掲載しています。「インターネットの危険性を知る」、「安全に利用する環境を作る」、「安全に正しく使う力を育む」という3つのポイントについて説明してありますので、正しく理解して上手に活用していけるよう、どうぞ、ご利用ください。ホームページに掲載している資料のリンク先を表記します。

<http://www.fukui-city.ed.jp/hinode-e/menu11/johomoral/R5%20kateikyoku.pdf>

また、ホームページからは、福井県からのインターネット上の危険等に関するメールマガジンの配信先にもリンクできますので、参考になさってください。

■また、友達の家での遊び方については、学校の「**日之出の子**（**生活のきまり**）」の中で、

「**友達の家に行くときは、必ず両方の家の人の許可をもらってから出かけよう。友達の家ではきちんとあいさつをしよう。また、大人の人がいらない家には、遊びに行かないでこよう。**」

と指導しています。このことを基本に保護者の皆様やご家庭間・地域で連絡を取り合いながら、子供は地域で育てていくことを目指して取り組んで参りましょう。

卒業式のお知らせ

今年度の卒業式は、令和6年3月12日（火）です。これまで同様、6年生とその保護者の皆様、全教職員で行います。

1～5年生は学校がお休みとなりますので、ご協力をお願いいたします。なお、来賓はPTA会長様を予定しています。

マラソン大会



みんな、がんばったね！

12月6日（水）～8日（金）の保護者懇談会にお越しいただきありがとうございました。

保護者の皆様のあたたかなお言葉に、本当に励まされています。

これからも教職員一同力を合わせて、お子様たちのために励んで参ります。

